Ⓜ0704-1

スタートガイド ❶ 設置編

FMV-DESKPOWER

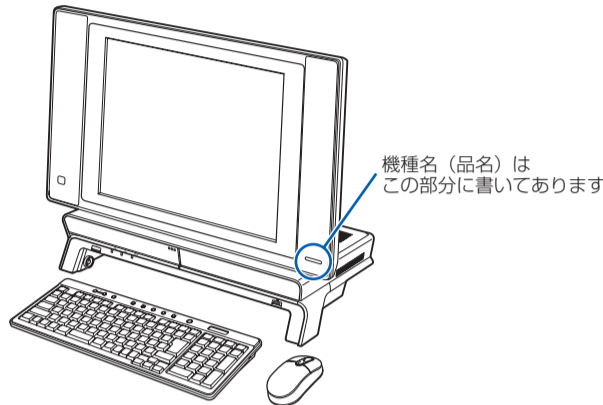
LX70W/D, LX70WN, LX65WN, LX60W, LX60WN, LX55WN, LX50W/D, LX50WN, LX45WN, LX40W, LX40WN

T4988618890236

このパソコンをお使いになる前に、『安心してお使いいただくために』もお読みください。
ここでは、添付品の確認と接続から電源の入れ方までを説明しています。

①『スタートガイド１　設置編』の読み方

ここでは、『スタートガイド１　設置編』の読み方を説明しています。
『スタートガイド１　設置編』はお使いの機種や、機能によって説明が異なる場合があります。お使いのパソコンの機種名や機能を確認し、必要な箇所をお読みください。

■ 機種名（品名）の確認

■ イラストについて

このマニュアルに表記されているイラストは一例です。お使いの機種によって、イラストが若干異なることがあります。また、このマニュアルに表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

■ 読み方について

お使いの機種名をご確認のうえ、表のチェック欄に✓を付けてください。
添付品や機能の有無によって読む箇所が違う場合は、マークで表しています。次の表でお使いの機種をご確認のうえ、マークの有無を確認してください。マークが記載されている場合は、本文中のマークの箇所をお読みください。マークが記載されていない場合は、マークの箇所は読まずに先へお進みください。

TV ：「テレビチューナー」が搭載されている場合にお読みください。
無線 ：「無線 LAN」機能が搭載されている場合にお読みください。
モデム ：「内蔵モデム」が搭載されている場合にお読みください。

チェック欄	機種名（品名）	シリーズ名	マーク
	LX70W/D	LX70 シリーズ	TV ／無線／モデム
	LX70WN	LX70 シリーズ	TV ／無線［注 1］／モデム［注 2］
	LX65WN	LX65 シリーズ	
	LX60W	LX60 シリーズ	
	LX60WN	LX60 シリーズ	
	LX55WN	LX55 シリーズ	TV ／無線［注 1］／モデム［注 2］
	LX50W/D	LX50 シリーズ	TV ／無線
	LX50WN	LX50 シリーズ	TV ／無線［注 1］／モデム［注 2］
	LX45WN	LX45 シリーズ	
	LX40W	LX40 シリーズ	
	LX40WN	LX40 シリーズ	

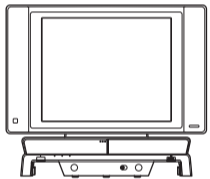
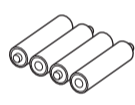
注１：インターネットの富士通ショッピングサイト「WEB MART（ウェブマート）」で「カスタムメイドモデル」をご購入の際に、選択した場合のみ搭載されています。
注２：インターネットの富士通ショッピングサイト「WEB MART（ウェブマート）」で「カスタムメイドモデル」をご購入の際に、「ハイビジョン・テレビチューナー（地上・BS・CS デジタル放送用）」を選択した場合のみ搭載されています。

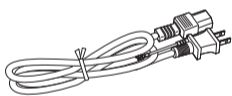
② 添付品がすべて揃っているか確認してください

添付品を確認したら✓を付けてください。

本体やマニュアルなど（パソコン本体の箱に入っています）

※ 電源ケーブルなどを束ねているバンド（針金）は、必ず取り外してからお使いください。

□ パソコン本体　□ ワイヤレスキーボード　□ 横スクロール機能付ワイヤレスマウス（光学式）〔注〕　□ 単３アルカリ乾電池

箱入り

４本セット、ワイヤレスキーボード、ワイヤレスマウス用

□ パソコン本体用電源ケーブル　□ 保証書　□ Windows® Anytime Upgrade

梱包箱に貼付

「Windows Vista™ をアップグレードしよう」のパッケージ

注：ワイヤレスマウスを振るとカラカラという音がしますが、これはモーションセンサーの振動検出機構の音であり、故障ではありません。

マークが該当する機種にのみ添付されています。

□ B-CAS カード TV
※台紙に貼り付けられています。

□ 単４マンガン乾電池 TV

２本セット、リモコン用

□ リモコン TV

□「2.4GHz 帯使用無線機器のご使用上の注意」のステッカー 無線

※ 無線 LAN をお使いになるうえでの注意事項を記載しています。

□ モジュラーケーブル モデム

内蔵モデム用

□ マニュアル・ディスクセット
マニュアル・ディスクセットの中身を確認してください。

☑ スタートガイド１　設置編
　※このマニュアルです。
□ スタートガイド２　セットアップ編
□ ここが変わった！ Windows Vista
□ ＦＭＶテレビ操作ガイド TV
□ ＦＭＶ地デジあんしんガイド TV
□ ＦＭＶ取扱ガイド
□ トラブル解決ガイド
□ サポート＆サービスのご案内
□ 安心してお使いいただくために
□ 各種ご案内

□ ディスクセット
機種によって添付されているソフトウェアが異なります。お使いの機種名をご確認ください。
□ リカバリ＆ユーティリティディスク
□ アプリケーションディスク１
□ アプリケーションディスク２
□ ＦＭＶ画面で見るマニュアル
◎ LX70W/D, LX60W, LX50W/D, LX40W の場合
□ プロアトラス SV2 for FUJITSU
□ 広辞苑／現代用語の基礎知識／学研新世紀ビジュアル百科事典／学研パーソナル統合辞典

□ Microsoft® Office のパッケージ

内容物はパッケージに記載されていますので、ご確認ください。
機種によって添付されているソフトウェアが異なります。お使いの機種名をご確認ください。
◎ LX70W/D, LX60W, LX50W/D, LX40W の場合
・Microsoft® Office Personal 2007 のパッケージ
　※あらかじめインストールされています。
◎ LX70WN, LX65WN, LX60WN, LX55WN, LX50WN, LX45WN, LX40WN で「Office Personal 2007 セット」を選択した場合
・Microsoft® Office Personal 2007 のパッケージ
　※あらかじめインストールされています。
・追加ディスク（「Office Personal 2007 セット」選択用）
　・プロアトラス SV2 for FUJITSU
　・広辞苑／現代用語の基礎知識／学研新世紀ビジュアル百科事典／学研パーソナル統合辞典

この他に注意書きの紙、カタログ、パンフレットなどが入っている場合があります。

添付のディスク類は、このパソコンをお使いになるうえで重要なものです。
お客様ご自身で大切に保管してください。
なお、添付品を紛失された場合は、ご提供できないものもありますので、ご了承ください。

ご購入後１ヶ月以内の添付品の不足に関するお問合せ窓口

「富士通 パーソナル製品に関するお問合せ窓口」内
富士通パソコン診断センター
0120-950-222（キュー ゴー マル　フ ジ ツー）
２４時間　３６５日受付　通話料無料
携帯電話、ＰＨＳ、海外からはこちら
03-5462-9551（通話料金お客様負担）
受付時間：9:00 ～ 17:00

音声ガイダンスに従って
窓口番号を選択してください。

※電話番号はお間違いのないように、十分ご確認の上おかけください。
※システムメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合があります。
※音声ガイダンスの内容・操作方法・受付時間は、予告なく変更させていただく場合があります。

音声ガイダンスで「番号が確認できません」というメッセージが流れたら
●プッシュボタン式の電話機で、電話回線の契約が「ダイヤル回線」の場合
　→電話がつながった後に、トーン切替ボタン（一般的に ＊ ボタン）を押してください。
●ダイヤル式の電話機（一般的な黒電話機）の場合
　→電話がつながった後、窓口選択ができませんので、ダイヤルせずにそのままお待ちください。

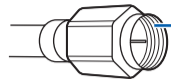
☆添付品が不足していた場合は、お手数をおかけいたしますが、１ヶ月以内に左記「富士通パソコン診断センター」までご連絡ください。ご購入後１ヶ月を過ぎますと、有料になる場合やご提供できないものもありますので、あらかじめご了承ください。
☆パソコンの操作や技術的なご質問・ご相談につきましては、ご購入後１ヶ月以内でも「Azby テクニカルセンター（富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口内）」をご利用ください。<事前にユーザー登録が必要です。>
☆ハードウェアトラブルで「富士通パソコン診断センター」にご相談いただく場合は、まずトラブルの状況について診断させていただきます。お客様の必要なデータはバックアップをしておいてください。
☆ご購入後１ヶ月を過ぎた製品の故障・修理相談については、「富士通パーソナルエコーセンター（富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口内）」をご利用ください。
☆サポート＆サービスの詳細につきましては、同梱冊子「サポート＆サービスのご案内」をご覧ください。

③ テレビを見る場合に用意してください

TV

アンテナケーブル、同軸ケーブル、変換コネクタ、V/U 混合器などは添付されていません。
お客様で用意してください。

必ず用意してください

F 型コネクタプラグ付きアンテナケーブルをご購入ください。
アンテナケーブルとパソコンの接続には、ノイズの影響を受けにくいネジ式の F 型コネクタプラグ付きアンテナケーブルのご使用をお勧めします。
なお、ケーブルは適切な長さのものを用意してください。

ネジ式 F 型コネクタ

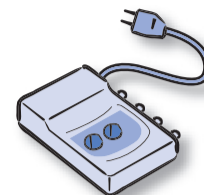
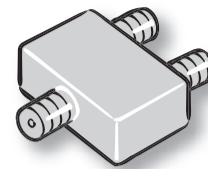
アンテナケーブル

ネジ式でない F 型コネクタプラグ付きアンテナケーブルをお使いになる場合

・コネクタの形状（大きさ）によっては、パソコン本体に干渉して接続できない場合があります。
　また、S ビデオケーブルなどの他のケーブルを同時に接続できない場合があります。
・ネジ式でない F 型コネクタプラグ付きアンテナケーブルは、ネジ式に比べノイズの影響を受けやすいため、映像が乱れることがあります。

必要に応じて用意してください

アンテナ線の形状などによって、必要なものが異なります。ここでは、代表的なものを説明します。用途にあった製品をご購入ください。

・**分波器**
　1 本の線に混合されている電波を分ける機器です。
・**分配器**
　1 本のアンテナ線を、複数の端子で使うために分配する機器です。
・**混合器**
　別々の電波を、1 本の線に混合するための機器です。
　また、VHF/UHF のアンテナ線と BS・CS のアンテナ線を混合できるものや、分波器として使えるものがあります。
・**ブースター**
　受信電波が弱い場合に電波を増幅させるための機器です。
・**アッテネーター**
　強すぎる電波を減衰して受信できるようにするものです。

④ 使用および設置場所を確認してください

パソコンは、次のような場所でお使いください。

テレビを見たり、録画したりするときはテレビアンテナの近くに

コンセントから直接電源をとれる場所

ワイヤレスキーボードやワイヤレスマウスを操作するのに充分なスペースをとる

机の上など平らで安定した場所

キーボード／マウスアンテナ

45°

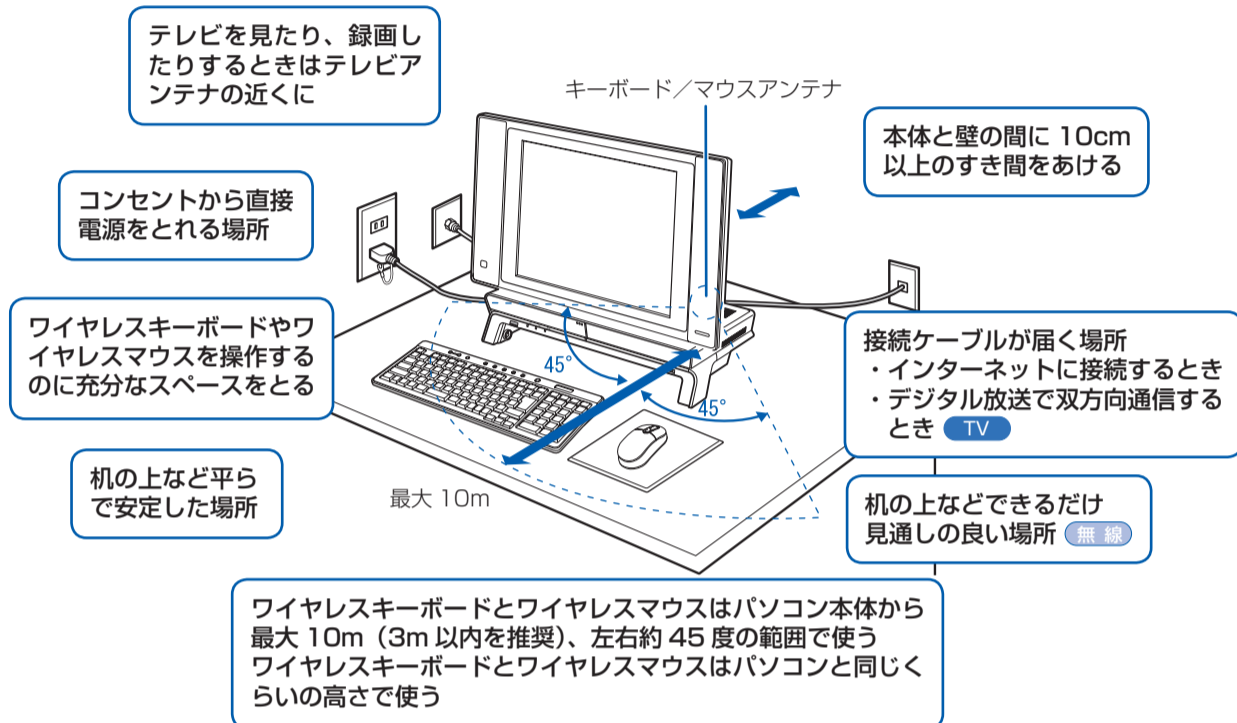
45°

最大 10m

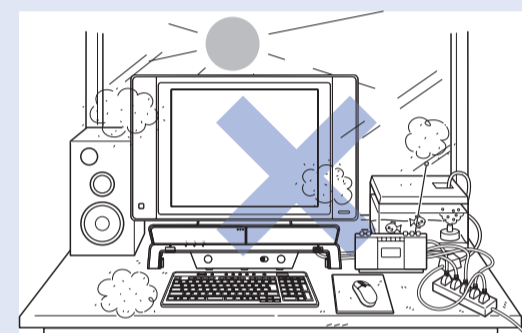
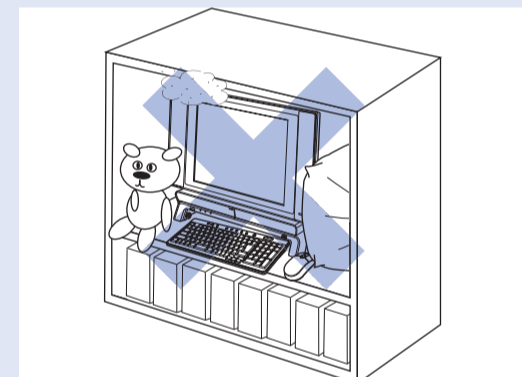
本体と壁の間に 10cm 以上のすき間をあける

接続ケーブルが届く場所
・インターネットに接続するとき
・デジタル放送で双方向通信するとき TV

机の上などできるだけ見通しの良い場所 無線

ワイヤレスキーボードとワイヤレスマウスはパソコン本体から最大 10m（3m 以内を推奨）、左右約 45 度の範囲で使う
ワイヤレスキーボードとワイヤレスマウスはパソコンと同じくらいの高さで使う

パソコン本体取り扱い上の注意

・本製品の近くで携帯電話や PHS などを使用すると、画面が乱れたり、異音が発生したりする場合がありますので、遠ざけてお使いください。
・パソコン本体内部から聞こえる音や、パソコン本体が発する熱について
　本製品をご使用中には、パソコン本体内部の熱を外に逃がすためのファンの音や、ハードディスクドライブがデータを書き込む音、CD や DVD が回転する音などが聞こえます。また、本製品の使用中に、パソコン本体が熱を持つために熱く感じられることがあります。これらは故障ではありません。
・雷が鳴り出した時は、落雷の可能性がなくなるまでパソコン本体やケーブル類、およびそれらにつながる機器に触れないでください。
　落雷の可能性がある場合は、パソコンの電源を切るだけでなく、すべてのケーブル類を抜いておいてください。

誤動作、故障、劣化、受信障害の原因となるため、次のような場所ではお使いにならないでください。

・極端に高温または低温になる場所
・モーター、スピーカーなど磁気を発生するものの近く
・ほこりの多い場所
・水など液体のかかる場所
・テレビやラジオなど電磁波の影響を受けやすいものの近く
・結露する場所
・直射日光の当たる場所
・湿度の高い場所
・台所などの油を使用する場所の近く
・タコ足配線はしない

・棚やドア付 AV ラックなど、空気の流れが悪く熱のこもりやすい場所
・パソコンの前後左右に充分なスペースをとれない場所

電波の影響を受ける環境でお使いになる場合 無線

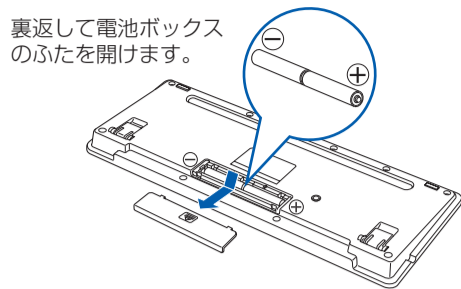
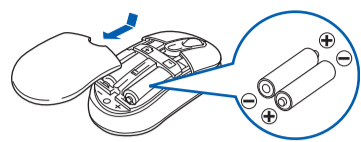
次のような場所でお使いになると、周囲の電波の影響を受けて、無線 LAN 接続が正常に行えないことがあります。
・Bluetooth® ワイヤレステクノロジー対応機器の 10m 以内
・電子レンジの近く
・アマチュア無線機の近く
・足元など見通しの悪い場所

ここまで確認が終わったら、接続を始めましょう。

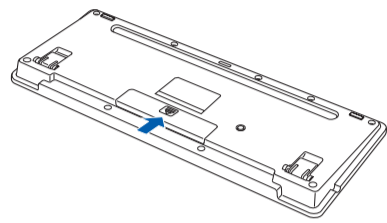
⑤ キーボード／マウスを準備する

❶ 電池ボックスのふたを開け、添付のアルカリ乾電池（4 本セット）を 2 本ずつ入れます。

■ワイヤレスキーボード

裏返して電池ボックスのふたを開けます。

■横スクロール機能付
ワイヤレスマウス（光学式）

乾電池を入れるときには、キーボードのキーやマウスのボタンを押さないように注意してください。正常に動作しなくなる場合があります。

❷ 電池ボックスのふたを閉めます。

■ワイヤレスキーボード

■横スクロール機能付
ワイヤレスマウス（光学式）

ワイヤレスマウスに乾電池を入れても光学式センサーが光らない場合は、何度か乾電池を入れ直してください。

乾電池を入れるときの注意

・必ずアルカリ乾電池を使用してください。アルカリ乾電池をお使いにならないと、電池寿命が極端に短くなります。
・＋（プラス）と−（マイナス）の向きに注意して、表示どおりに入れてください。

乾電池の寿命について

・ご購入時に添付されている乾電池は、すぐに寿命に達する場合がありますので、お早めに新しい乾電池に交換してください。
・乾電池を交換する目安は、マウスの場合は 1 日 2 時間の使用で 3 ヶ月、キーボードの場合は 6 ヶ月です。
　ただし、マウスの乾電池の寿命は、お使いの状況によって大幅に変わります。1 日 2 時間連続してマウスを使用した場合は、電池寿命が約 1 ヶ月程度になります。

ワイヤレスキーボードの収納について

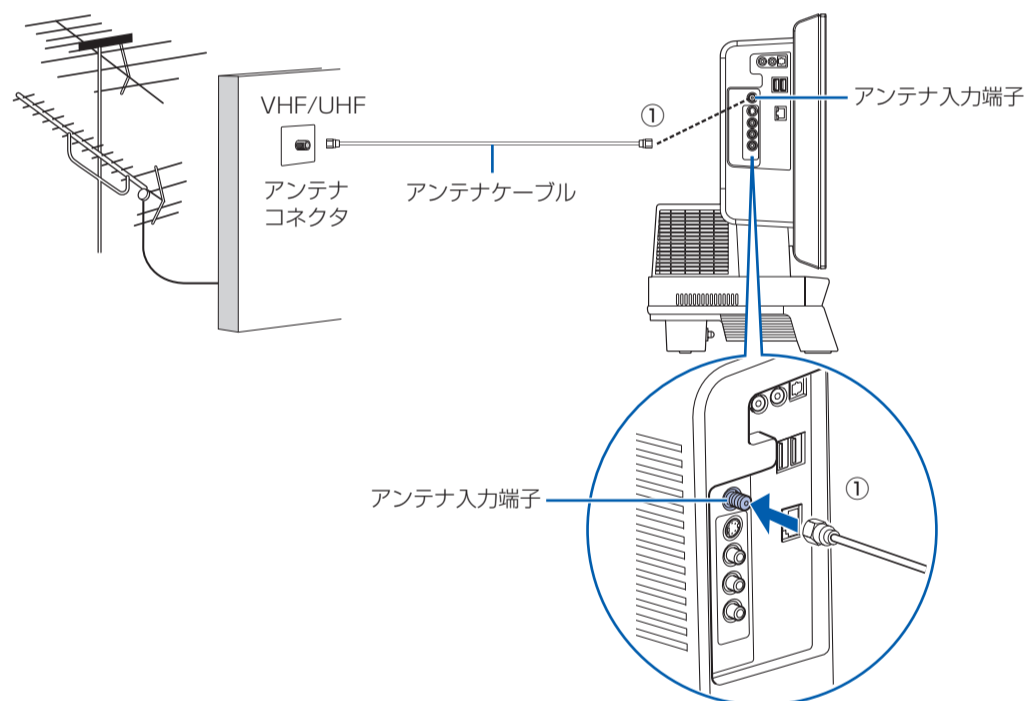
ワイヤレスキーボードは、パソコン本体の下に収納することができます。詳しくは『FMV取扱ガイド』にある「ワイヤレスキーボード／ワイヤレスマウスを使う」をご覧ください。

⑥ アンテナケーブルを接続する

アンテナケーブルをパソコン本体に接続する TV

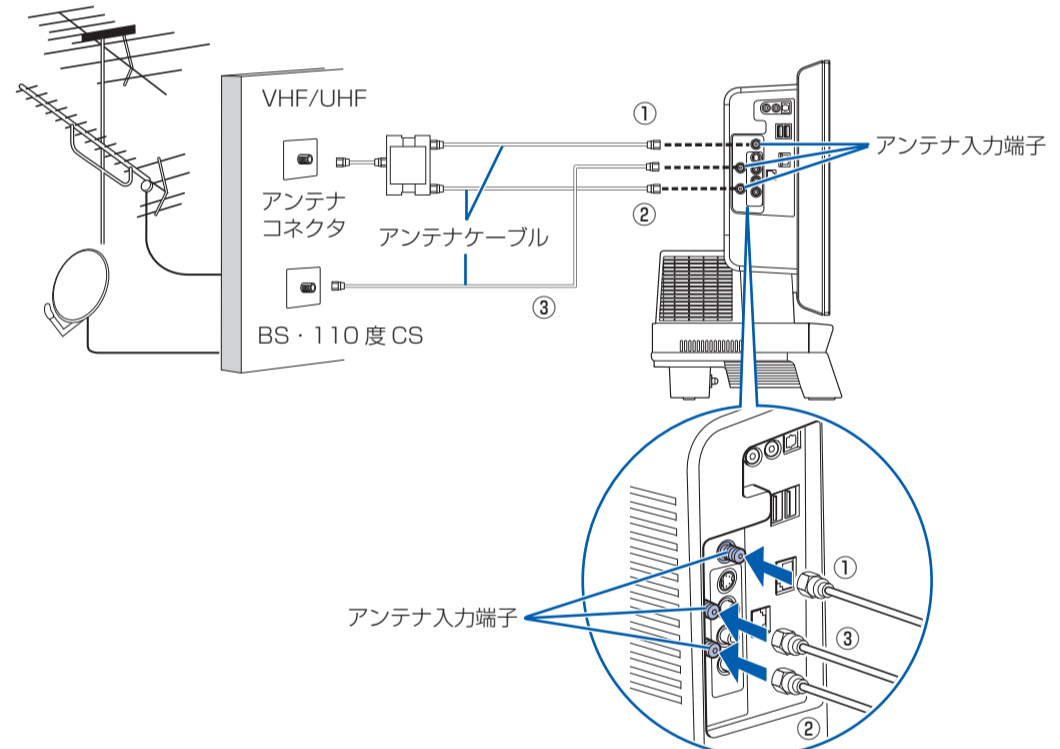
このパソコンですぐにテレビを見ない場合は、ここでアンテナケーブルを接続する必要はありません。後からでも接続できます。

ここでのイラストは一例です。
アンテナケーブルの接続方法は、アンテナの設置形態、壁のアンテナコネクタの形、お使いになるケーブルによって異なります。詳しくは『FMV取扱ガイド』をご覧ください。

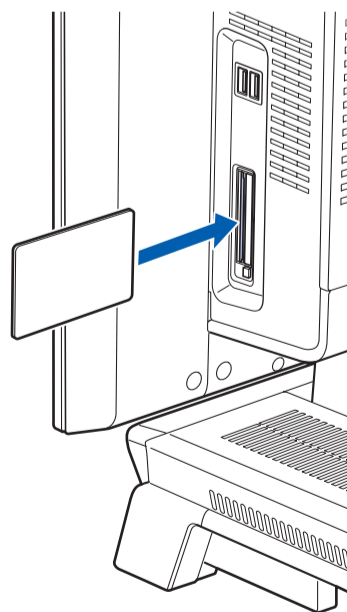
アンテナ入力端子が 1 つの場合

❶ アンテナケーブルを接続します。

アンテナ入力端子は、通常のアナログ放送と地上デジタル放送が共用になっています。

アンテナ入力端子が 3 つの場合

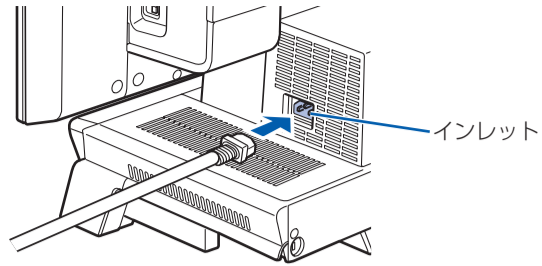
❶ アンテナケーブルを接続します。

B-CAS カードをセットする TV

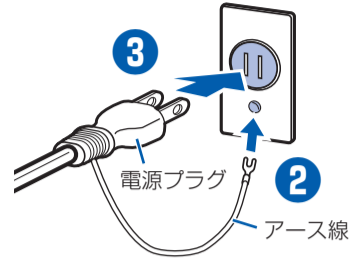
❶ B-CAS カードを、パソコン本体右側面の B-CAS カードスロットに挿入します。

「B-CAS」と記載されている面をパソコン本体の前面側にして、矢印の向きを B-CAS カードスロット側に向け、まっすぐにセットします。

B-CAS カードについて

・B-CAS カードの説明書に記載されている内容をよくお読みください。
・B-CAS カードは必ずパソコン本体に挿入してください。B-CAS カードを挿入していないと、デジタル放送を視聴することができません。

7 電源ケーブルを接続する

1 パソコン本体用電源ケーブルを、インレットに接続します。

2 アース線をコンセントのアースネジに差し込みます。

3 電源プラグをコンセントに差し込みます。

コンセントに接続すると

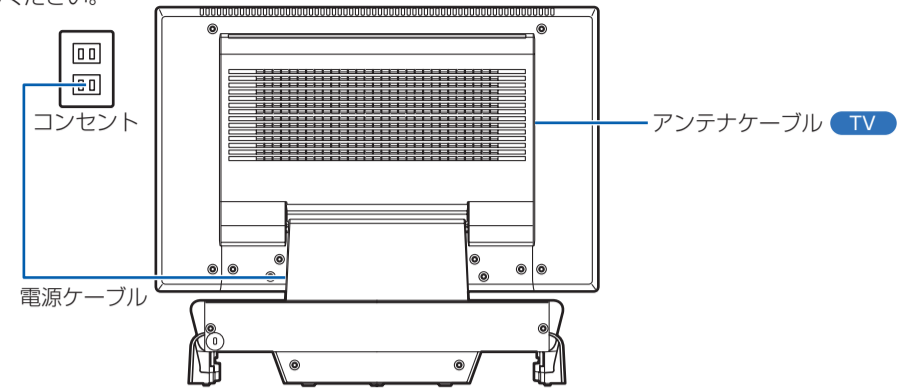
電源ケーブルをコンセントに接続すると、数秒間電源ランプが点灯して電源が入ったような状態になりますが、故障ではありません。

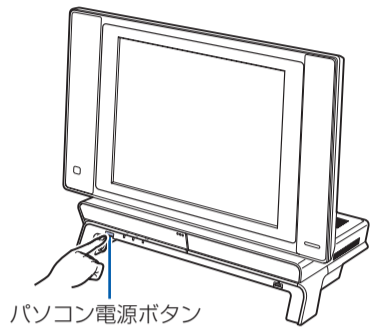
電源プラグとコンセント形状の表記について

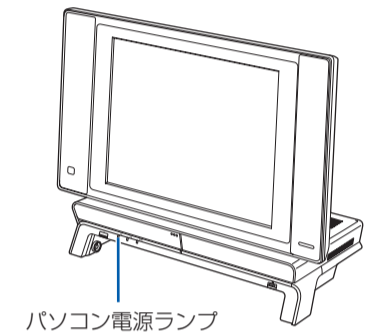
このパソコンに添付されている電源ケーブルの電源プラグは「平行２極接地用口出線付プラグ」です。マニュアルでは「電源プラグ」と表記しています。
接続先のコンセントには「平行２極接地用口出線付プラグ（125V15A）用コンセント」をご利用ください。通常は、ご家庭のコンセントをご利用になれます。マニュアルでは「コンセント」と表記しています。
※「接地用口出線」とはアース線、「接地極」とはアースネジのことです。

8 初めて電源を入れる

接続を確認する

◎ ケーブルはグラグラしていませんか？
奥までしっかりと差し込まれているか、
もう一度お確かめください。

電源を入れる

1 パソコン電源ボタンを押します。

2 パソコン電源ランプが緑色に点灯していることを確認します。

電源が入ると、画面にさまざまな文字などが表示されます。

3 そのまましばらくお待ちください。

電源を入れると、次のような画面が表示されます。この間、一時的に画面が真っ暗な状態が続いたり（1～3分程度）、画面に変化がなかったりすることがありますが、故障ではありません。**絶対に電源を切らないでください。**途中で電源を切ると、**Windows が使えなくなる場合があります。**
数分後に「Windows のセットアップ」画面が表示されるまで、電源を切らずにそのままお待ちください。

このあとは・・・
『スタートガイド2　セットアップ編』を
ご覧ください。